

# 金丸川・池町川 浸水対策重点地域緊急事業



平成30年7月

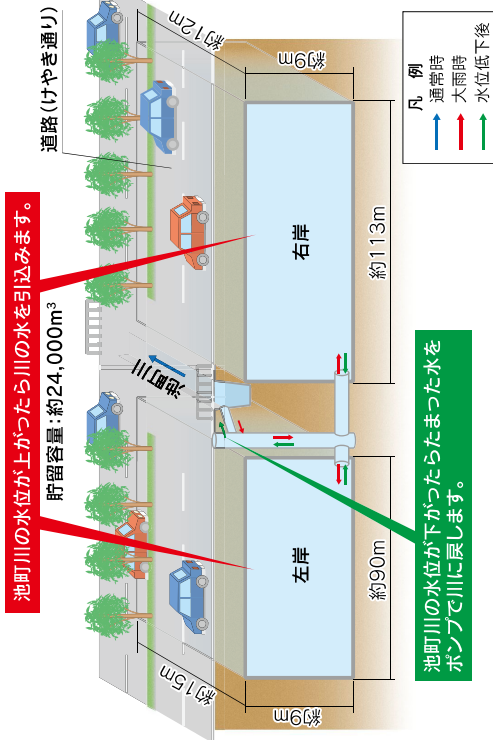


福岡県 久留米県土整備事務所

県の対策 — 福岡県では、「金丸川・池町川浸水対策重点地域緊急事業」として、01～05の対策を令和2年度から実施しています。

### 01 地下調節池(けやき通り)

地下調節池(けやき通り)の地下に2つの調節池をつくります。大雨の時には池町川の水を引込み、一時的にためることにより水位の上昇を抑えます。



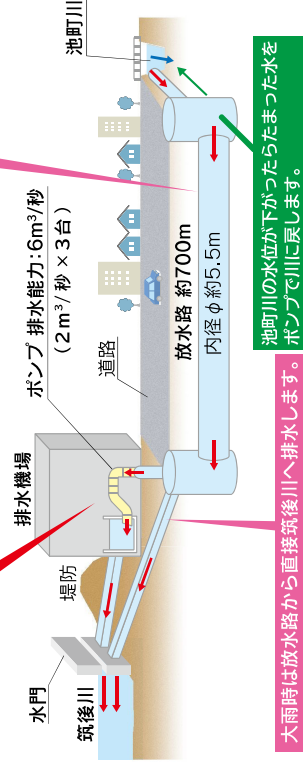
### 02 放水路

池町川を分岐させ、地下水路をつくります。大雨の時には筑後川へ直接放流することで池町川の水面上昇を抑えます。また、一時的に水をためる役割も果たします。

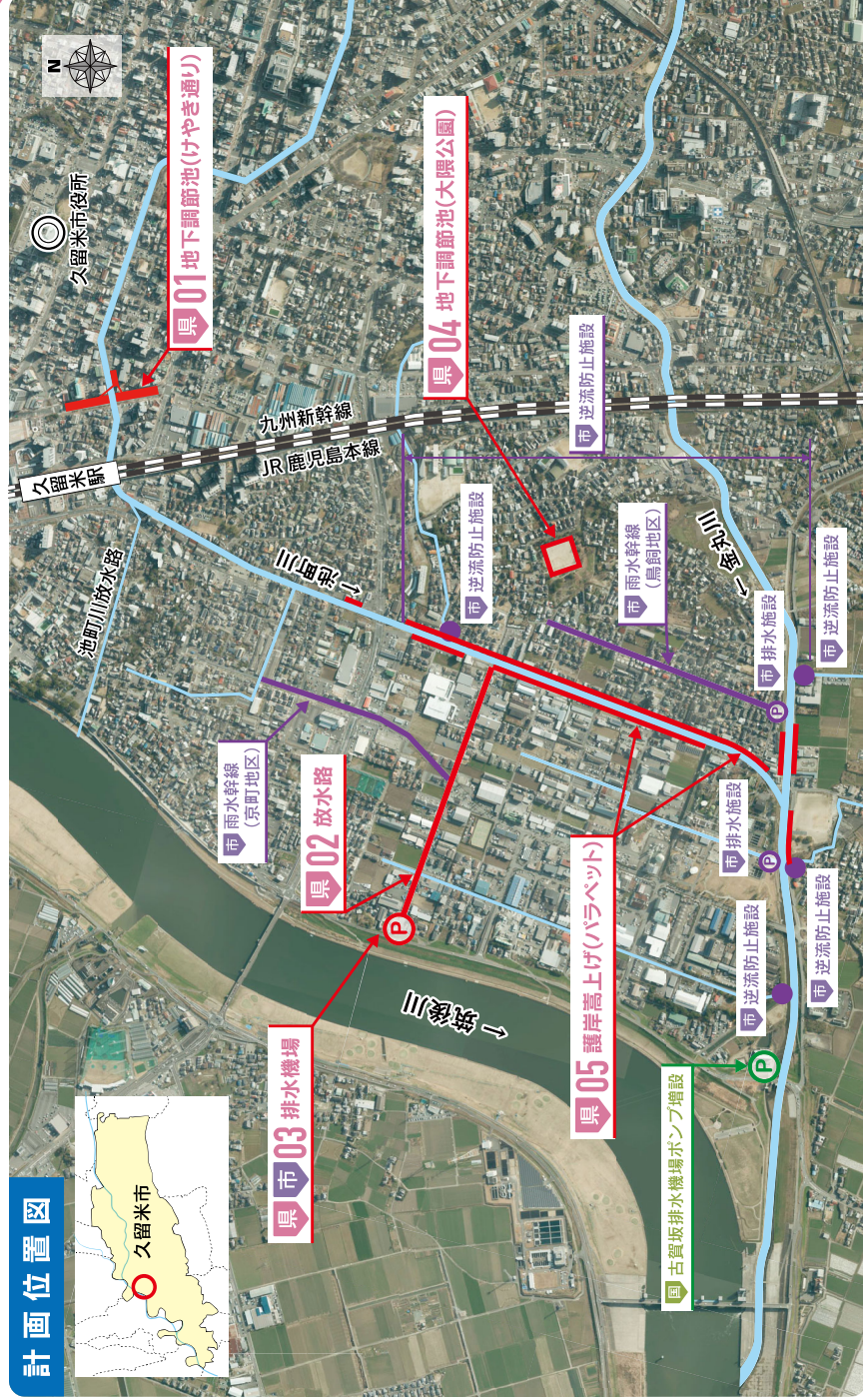
### 03 排水機場

放水路の出口には排水機場をつくります。大雨の時、筑後川の水位が上昇し、水門を閉じた後も、放水路の水を筑後川に排水することができず。

筑後川の水位が上昇した時は水門を閉め、ポンプで強制的に排水します。

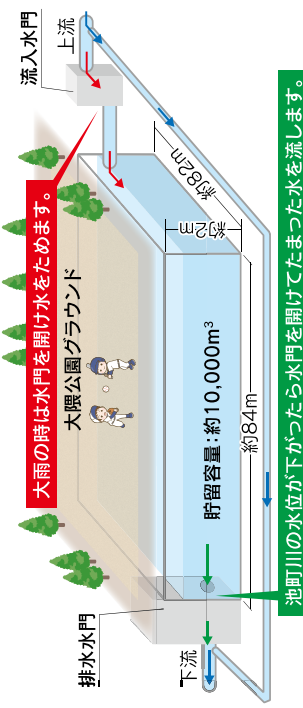


### 計画位置図



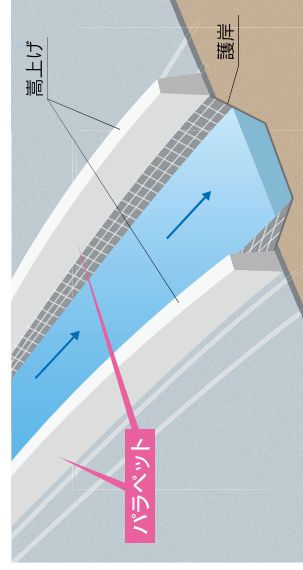
### 04 地下調節池(大隈公園)

大隈公園グラウンドの地下に調節池をつくります。大雨の時、池町川へ流れこむ雨水を一時的にためて、池町川の水面上昇を抑えます。



### 05 護岸高上げ(パラベット)

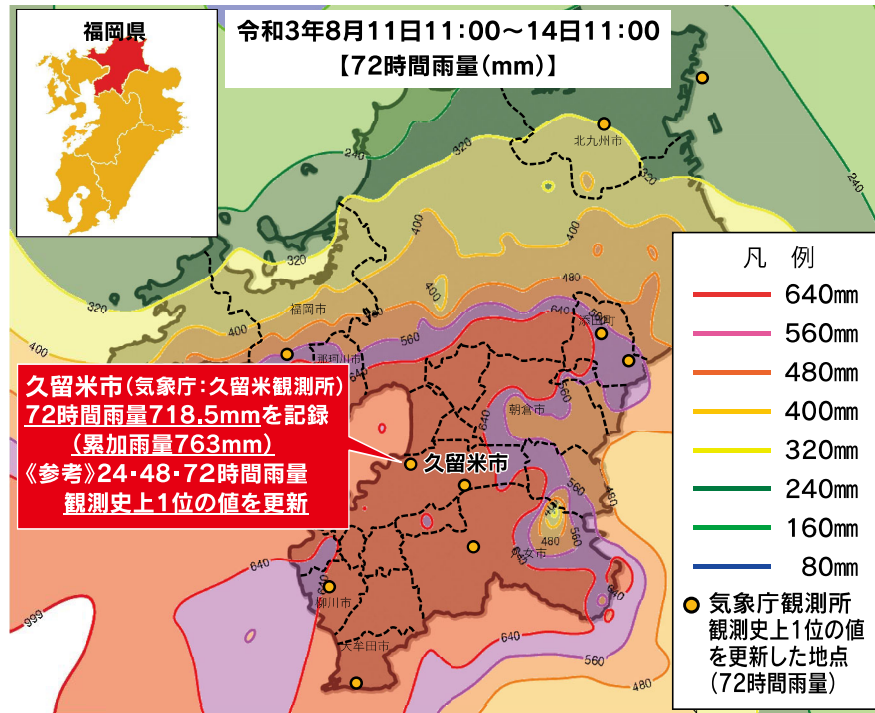
護岸が低い区間をコンクリートの壁(パラベット)で高上げます。大雨の時、川の水があふれるのを防ぎます。



# 近年の降雨

久留米市では平成30年から4年連続で雨量の観測史上1位の値を更新しており、令和3年8月の大雨では72時間で8月平均雨量の3倍にあたる718.5mmの雨量を観測しました。

この雨では、福岡県内の10観測所(気象庁)で72時間雨量の観測史上1位の値を更新しました。



## 近年の雨量比較

(赤文字の数字は、当時観測史上1位の値を更新)

時期	1時間 最大雨量 (mm)	24時間 最大雨量 (mm)	48時間 最大雨量 (mm)	72時間 最大雨量 (mm)	総雨量 (mm) /観測日
平成30年7月	40.5	279.5	383.5	399.0	386.0 (7/5~8)
令和元年7月	90.0	335.5	402.5	410.0	474.5 (7/18~23)
令和元年8月	60.5	330.0	366.5	400.5	408.0 (8/26~29)
令和2年7月	48.0	360.5	483.0	529.0	735.0 (7/5~10)
令和3年8月	72.0	387.0	572.5	718.5	896.5 (8/11~19)

気象庁 久留米観測所

全国でも  
短時間強雨の  
年間発生回数<sup>※1</sup>が増加

全国の短時間強雨(50mm/h以上)の発生頻度は、統計を開始した1976年からの10年間に比べて、直近10年間は約1.4倍に増加しています。

## 短時間強雨(50mm/h以上)の年間発生回数

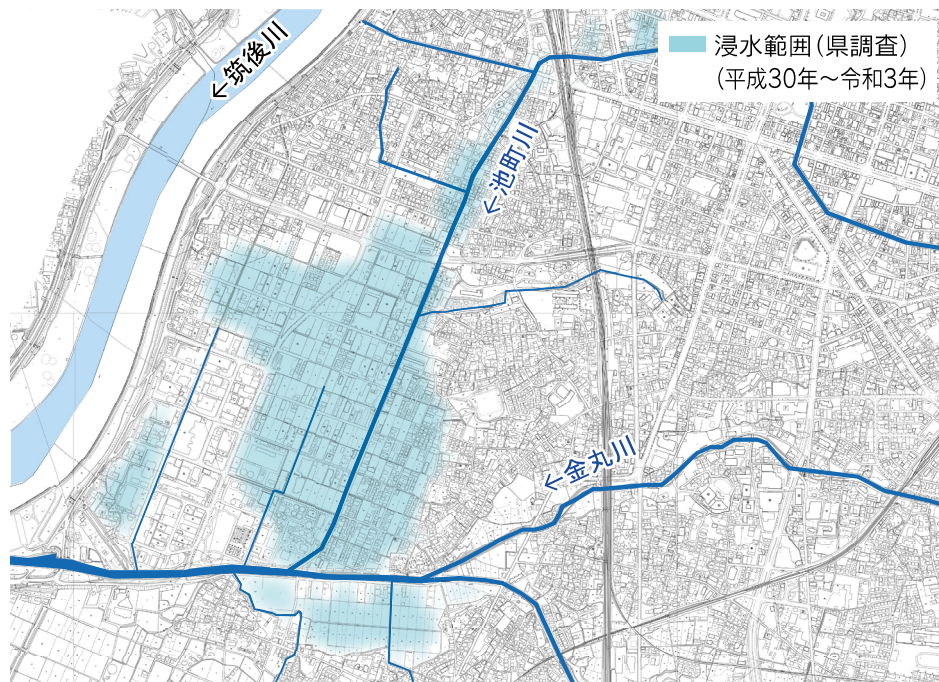


※1 アメダス1,000地点あたりの発生回数

〈出典〉国土交通省「国土交通白書 令和3年度」

# 浸水被害状況

金丸川・池町川では、平成30年から4年連続で広範囲に家屋や事業所の浸水被害が発生しており、久留米広域消防本部、久留米市消防団等により救助活動が行われました。



## 金丸川・池町川における浸水戸数(県調査)

	床上	床下	計
平成30年7月	369	612	981
令和元年7月	99	1,063	1,162
令和2年7月	66	583	649
令和3年8月	571	1,505	2,076

# 国 市 の対策

## 国 古賀坂排水機場のポンプ増設

金丸川下流端に設置されている古賀坂排水機場のポンプを増やすことにより、金丸川から筑後川本川への排水能力を高めます。

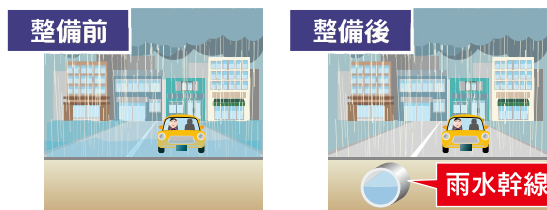
●排水能力 現在:30m<sup>3</sup>/秒→増設後:45m<sup>3</sup>/秒



## 市 雨水幹線

大雨の時、水路や側溝で流しきれない雨水を集めて、河川へ排出し、水路等から雨水があふれるのを軽減します。

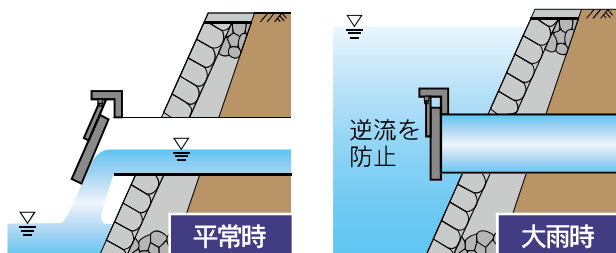
●鳥飼地区:約600m、京町地区:約600m



## 市 逆流防止施設(フラップゲート)

逆流防止施設の設置により支川・水路への逆流を防ぎます。

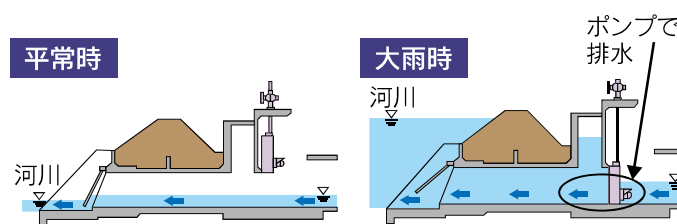
●計画箇所 約50箇所



## 市 排水施設(ゲートポンプ)

水門に排水ポンプを設置し、大雨で自然に排水出来ない時には、強制的に排水します。

●排水能力 1m<sup>3</sup>/秒、2箇所



# 国 県 市 のソフト対策

## 適切な避難判断を支援するための情報提供

・防災情報が一元的に閲覧できるポータルサイトの開設



筑後川・矢部川防災ポータルサイト

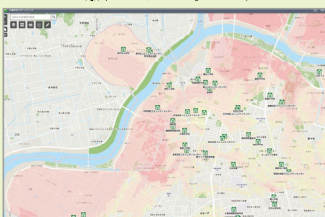
<http://www.qsr.mlit.go.jp/chikugo/bousai/tikugoyabebousai/index.html>

筑後川・矢部川防災ポータルサイトでは下記の情報を見ることができます。

- 国 排水機場の監視カメラ画像と水位の情報を提供
- 県 河川の監視カメラ画像と水位の情報を提供
- 市 水門・樋門の開閉状況の情報を提供

## 水害リスク情報の提供

・Web版ハザードマップの導入



久留米市Web版ハザードマップ

<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1050kurashi/2040bousaianzen/3003shiru/2023-0908-1436-87.html>

## 河川・水路等への雨水流出抑制

- 市 雨水流出抑制施設設置費用の補助
- 市 生産緑地の指定(市街地農地の保全)



雨水流出抑制施設設置費用に対する補助制度

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/doro-gesuido/hozen/hp/rainwater.html>

## 災害リスクを踏まえたまちづくりの推進

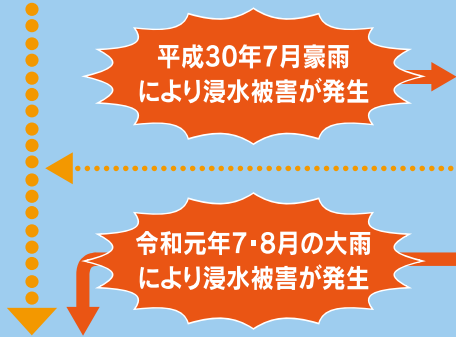
- 市 防災指針(立地適正化計画)の策定

## 国 県 市 防災教育の実施

# 事業に至るまでの経緯

## 県 平成24年：池町川床上浸水対策特別緊急事業完成

- 池町川から水天宮通り地下に放水路を整備  
(内径：φ3m 全長：約600m)
- 池町川の河道改修 (約300m)



## 平成30年：久留米市街地周辺内水河川連絡会議(全3回)

参加者：国・県・市・町・学識者

- 浸水状況及び要因の共有
- 学識者から「久留米市街地周辺における内水対策」を提言
- 各支川検討会で浸水被害軽減対策の検討を促進することが決定



久留米市街地周辺内水河川連絡会議の様子

## 国 県 市 令和2年3月：金丸川・池町川総合内水対策計画策定

- 基本方針**
  - ハード対策・ソフト対策を国・県・市が連携し、集中的に実施する。
  - 住民の自助・共助の取り組みを支援する。
- 整備目標**
  - 「平成30年7月豪雨」と同規模の降雨に対し浸水被害の軽減を図る。

国 県 市 が連携し計画を基に事業化

### 県 金丸川・池町川浸水対策重点地域緊急事業

### 国 市の対策

### 国 県 市のソフト対策

## 金丸川・池町川とは

**金丸川**は、久留米市国分町陸上自衛隊敷地周辺の雨水を集め、国分町、西町を流れ、津福本町で池町川と合流し、古賀坂水門で筑後川に流れ込む河川です。沿川は市街地であり、都市化が進行していますが、下流域には農地が広がり、河川水が農業用水として利用されています。

**池町川**は西鉄久留米駅付近を源に久留米市街地を流れ、金丸川に合流する河川です。昭和40年代の急速な都市化により、水質が悪化していましたが、筑後川から水を引く施設を整備し、昭和57年から導水を開始したことで、水質が改善されました。今では、川沿いに桜や柳などの樹木が植えられ、川には鯉や小さな魚が群れをなして泳ぐ姿が見られ、地域に憩いと安らぎを与える川として市民に愛されています。



### お問い合わせ先

福岡県 久留米県土整備事務所 災害事業センター 災害事業第一課 浸水対策第二係

〒839-0861 久留米市合川町 1642-1 久留米総合庁舎

TEL : 0942-36-6319 FAX : 0942-36-6301